

令和7（2025）年度総合型選抜【11月23日（土・祝）-24日（日）実施】の、「講義の聴講及び講義に関する課題レポート」について、2分野から各1題を出題しました。各課題のタイトルおよび出題意図は以下の通りです。

1. 『植物の生育に必要な栄養と食料生産』

近年、様々な社会情勢および気候変動が一因となった減収により、野菜を含めた食品価格の上昇が社会の関心を集めている。本講義ではこれらの問題について、植物の栄養と肥料の関係を説明し、肥料の現状と米の自給率について説明した。さらに作物生産が環境に与える負荷について、国際的な動向を示すと共に、科学技術あるいは施策による問題解決のための試みを解説した。課題レポートでは、まず、施肥と収量の関係を二次関数に近似し、計算により求めた。次いで、ヒトの栄養と植物の栄養の違いについて説明を求め、施肥の必要性について説明を求め、さらに、自給率の問題点を論じさせた。最後に持続的な作物生産と環境問題について論じさせた。これらにより、計算力、理解力、論理的思考力、論述力等を評価した。

2. 『教育における ICT の利活用と課題』

ICT 技術や生成 AI の急速な進化と普及が進むなか、学校での 1 人 1 台端末の利用に代表される教育の ICT 利活用は、教育の質的転換に大きな可能性がある。一方で、ICT の利活用には、技術面だけではなく運用面での様々な課題もある。本講義では、教育における ICT の基本的な事項を説明し、学校教育における ICT 利用の現状や課題、生成 AI の教育利用の可能性を踏まえ、教育における ICT の未来、教育のデジタル化について解説した。課題レポートでは、GIGA スクール構想に関する基本的理解、ICT 利用に関する調査結果に基づいた日本の高校の ICT 活用に関する分析・解釈、教育のデジタル化における課題とその解決策について論ずることを求めた。これらにより、論理的思考力、分析力、課題発見力、表現力等を評価した。